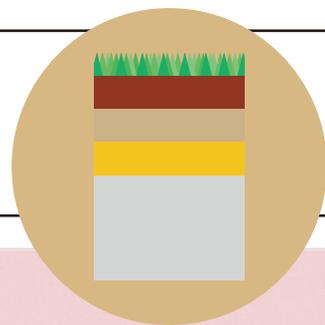


目サンドイッチ薄型



特徴

- ・表層に色の違う層が複数ある。
または中間部に暗い色の層がある。
- ・色の違う層の厚さは全て地表から深度8cm以内に存在する。

解説

このタイプは、過去の更新作業不足によって有機物の集積層ができた、芝張替の際に畑土もしくは異なる砂が持ち込まれた、目砂の種類が変わった、などの理由で複数の種類の土壌層が形成されたケースです。

土壌の種類が変わると、水も根も下へ移動(伸長)しにくくなる性質があります。そのため、土壌過湿、排水不良、根の伸長阻害、乾燥害、雑草・藻類の侵入、病害発生に繋がる恐れがあります。

対策

現在よりも更新作業の回数や更新面積率を増やし異なる各土壌層を抜き取り、排水・通気孔(水や空気の通り道)を確保しましょう。

まだ問題の層が浅い位置にあるので、通常のコアリングやドライジェクトで対処できるでしょう。コアリングの穴には目砂をしっかりと充填することが重要です。問題の層位が深い位置へ移行する前に改善しておきましょう。また、土壌が酸欠状態になりやすいため、毎月スパイクングやムク刃によるエアレーション作業を行い、根に酸素を供給すると良いでしょう。